



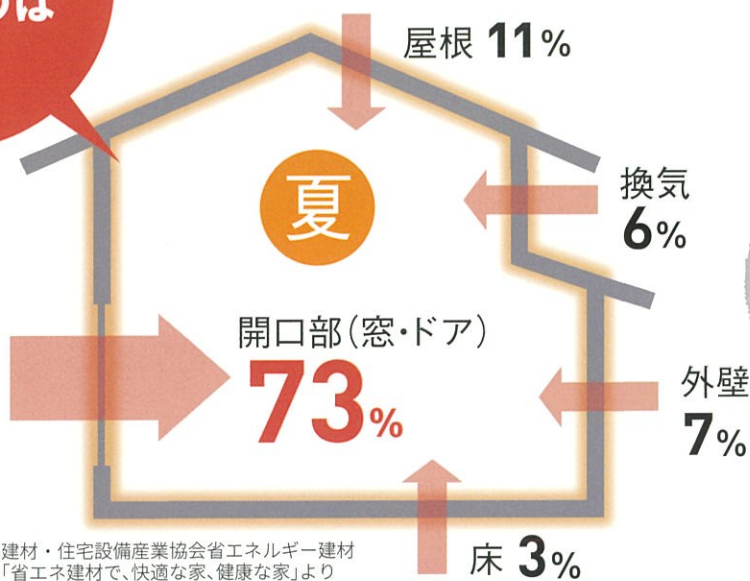
テーマ

日よけ&換気で

夏の住まいも快適に！

最も熱の
出入りが
大きいのは
窓

■ 熱の流入割合(夏の冷房時／昼)



出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

エアコンが
なかなか
効かない理由は
窓が原因か！

窓から
暑い熱が
入ってくるん
だね



家の中で最も熱の出入りが大きいのは、実は「窓」。夏場はどんなにエアコンをかけていても、太陽の熱が窓から入ってくるのを正しく防がない限り、部屋がどんどん暑くなってしまいます。窓の遮熱性と断熱性を高めることが、エアコン効率をアップさせ、光熱費を抑えることにつながります。夏を快適に過ごすために「窓」対策をしてみましょう。

窓から出入りする熱の対策をしないと光熱費は下がらない

夏の太陽光が入る角度(西側の窓)



夏の強い
日差しを
遮る

夏は太陽の位置が高いため、南面の窓はひさしやシェード、テラス屋根などの日よけが有効です。また、西日は低い位置で長時間日差しが差し込み、家具の日焼けや室温の上昇にもつながるため西面への日差し対策も必要です。また熱を遮るだけでなく、エアコンで冷やした空気を逃がさないように窓を断熱すると、さらにエアコン効果が上がります。「窓から出入りする熱」の対策をして光熱費を削減しましょう。

おすすめ対策は裏面へ！

日よけ対策と自然の風で 過ごしやすい夏に

窓の日よけと合わせて、自然の風を取り込むことで光熱費も抑えられます。暑い日差しを室内に入れない、こもった熱を外に出す、エアコンで冷やした空気を逃がさないことでより快適に過ごせるでしょう。

室内に入る前に 日差しをカット



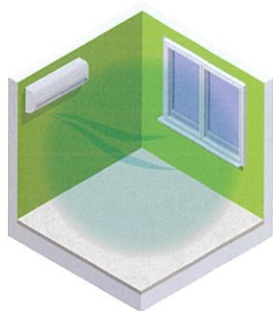
外付けのシェードやオーニング、グリーンカーテンなどで窓から入る熱をカットすれば、室温の上昇を抑えられます。一度熱が部屋に入ってしまうと室温が上がってしまいますので、暑い日差しは室外で遮ることが重要なのです。



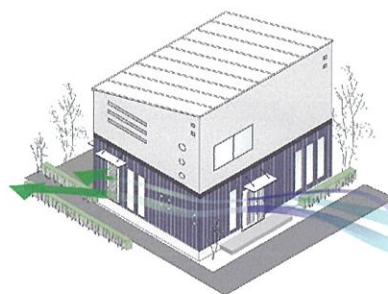
涼しい時間帯は 自然の風を有効利用

夕方涼しくなる時間帯は窓を開け、自然の風を取り込みましょう。外出から帰った時はエアコン前の換気がポイント。採風タイプの玄関ドアを活用して、風の通り道を作り家の中のこもった熱を放出すればエアコン効率がアップします。

窓断熱でさらに エアコン効率アップ



エアコンの消費電力を抑えながら快適な室内温度を保つためには、日よけに加えて窓の断熱をすると効果的です。せっかくエアコンで冷やした空気も、窓の断熱性が低いと窓から外に逃げていってしまいますので注意しましょう。



暑さを軽減して光熱費も
節約になる対策がおすすめ



日差しを遮る&採風換気のお手軽リフォームはこちら！

換気対策特設サイト
住まいの換気対策は
こちらもチェック▶



外付け日よけ スタイルシェード

暑い日差しや紫外線をカットし冷房効率アップで光熱費削減にも。外からの視線も遮り、見た目もおしゃれで快適に。

実際の温度
シミュレーションを
動画でチェック！



1箇所あたり
約30分～



リフォーム玄関ドア リシェント

採風窓のついたドアを選べば、扉やカギを閉めたまま換気ができるので防犯上も安心。壁を壊さない簡単リフォームです。

採風ドアを
動画で
チェック！



1箇所あたり
約1日～

お問い合わせはお気軽にどうぞ！